



みさきっ子

<子どもたちの活躍をご報告!!>

第30回 MOA 美術館児童作品展	
銀賞	□□□□① □□□□①
銅賞	□□□□①
島尻地区小学校音楽発表会 出場	
独唱	学校代表 □□□□④



<音楽発表会への学校代表を決めたオーディションの様子> ↓

沖縄県退職校長会	
善行賞	□□□□⑥



<善行賞表彰式の様子>

絵画、陶芸、独唱と文化・芸術における多方面での活躍です。好きなこと、得意な分野で伸びていったらいいと思います。

<じゃがいも 植えたよ!> 12月2日(金)



□□□□さん(保護者)がトラクターで耕運、□□□□さん(協議員)が堆肥を入れ、職員が畝立てしたじゃがいも畑

に、この日は1年生がじゃがいもの種を植え付けました。種をそーと置き、やさしく土をかけて、「早く大きくなってね。」「おいしいじゃがいもになってね。」と声をかけました。収穫はいつかな。楽しみです。

<家庭学習強化月間表彰> 11月30日(水)

10月の家庭学習強化月間中、家庭学習に取り組む姿勢、学習内容の良かった児童を各学年から1名表彰しました。

1年	□□□□	2年	□□□□
3年	□□□□	4年	□□□□
5年	□□□□	6年	□□□□



<自学自習力をつけよう!! ②>

前の号(みさきっ子7号)で、『自学自習力をつけるための家庭学習』について少し説明をしました。今回は、『学習サイクル』についてです。

1 学習サイクル

「自学自習」を充実させるためには、児童生徒が授業で学んだことを振り返り、次の学びにつなげる「学習サイクル」を確立させる必要があります。以下の流れを参考に、児童生徒の「自学自習」を支援していきましょう

授業

- 「問い」を持ち探究する学習
授業の学びを「自学自習」につなげるためには、授業で「学び方」を学んでいく必要があります。そのために、児童生徒が「問い」を持ち探求していく姿勢を育てていきましょう。
- 振り返り
学んだこと、気付いたこと、疑問に思ったことなどを振り返ることで「自学自習」でやるべきことが明確になります。



授業

家庭での学習(自学自習)

- 予習 ~明日の授業の理解度が高まります~
まだ学んでいない内容を事前に確認することで、翌日の学習に「問い」をもって参加することができ、学習に深まることができます。
- 復習 ~授業で、学んだことをふり返ることができます~
教科書やノートを確認しながら学習したことを振り返ることで、自分の苦手なことや課題が明確になります。
- 探究 ~自分の興味関心を深めていく楽しさにつながります~
学校で学んだことで、関心をもった内容や、ふだん興味をもっていることについて、さらに調べていくことは、とても素晴らしい学びの方法です。是非、挑戦してみてください。



予習



復習



探究

授業と家庭学習の両立で学習内容が定着します。学校では教師が子どもたちの学習をサポートし、家庭では『自学自習』で『予習・復習・探究』に取り組むスタイルが確立できるといいですね。

ここで、今年度、喜屋武小で取り組んでいる家庭学習の紹介です。

1・2ねんせいのかていがくしゅうのすすめかた

めあて：まいにちかていがくしゅうをする。
(1ねん：15ぶん、2ねん：20ぶん)

☆しゅくだい、じぶんでかていがくしゅう(チャレンジコース)をあわせてかていがくしゅうといえます。

かていがくしゅうをするときは

- ① テレビは消しましょう。
- ② つくえのうえをきれいにし、ひつよなものをそろえましょう。
- ③ ただしいせいですわります。
- ④ はじめに、しゅくだいをやりましょう。
- ⑤ じかんがあまったり、もっとがんばりたいときは、チャレンジコースをやってみましょう。
- ⑥ おわったら、おうちのひとにOをつけてもらいましょう。

チャレンジコース

☆しゅくだいのあとで、もっとがんばれそうだったら やってみよう!

- ① ひらがなや かたかなを ただしくかかれしゅうをする。
- ② かんじのかきじゅんや おくりがなをきをつけて かかれしゅうをする。
- ③ さんすうのものだいをやる。(じぶんでOつけもしてみよう)
- ④ テストでまちがえたものだいを、ノートにかく。
- ⑤ にっきをかく。
- ⑥ ほんをよむ。
- ⑦ けんぱんハーモニカや なわとびをする。

3・4年生の家庭学習のすすめかた

めあて：学習の計画を立てて学習する。
(3年生：30分、4年生：40分)

☆家庭学習には、宿題と自主勉強があります。
家庭学習 = 宿題 + 自主勉強 (けてぶれコース)

家庭学習をするときは

- 1 テレビは消しましょう。
- 2 つくえの上をきれいにし、必要なものをそろえましょう。
- 3 正しいせいですわります。
- 4 はじめに、宿題をやりましょう。
- 5 その後に、けてぶれコースをやりましょう。

けてぶれコース

- ① ①計画...
その日のめあてを書こう。どんなことをどのようにがんばるのか考えよう。
「○○だから△△をする」という書き方をめざそう。
(例えば・・・明日テストがあるから漢字ドリルをやる。
今日の算数の問題がむずかかったから復習をする)
- ② ②テスト...自分でテストをしてみよう。
ドリルで問題にのっているページなどを見て、問題を解いてみよう。
- ③ ③ぶんせき...もっとかしくなるためにはどうすればいいか考えよう。
結果をぶんせきしよう。書くことが思いつかないときは、その日のテストの感想だけでもいい。
(例えば・・・ドリルのお手本をちゃんと見てなかった。できなくて悔しい!)
- ④ ④練習...くふうして練習しよう。
もしやることのないなら、どんな先にもう。もしくは、今日のテストをいかせつしてみよう。「どうやってとくのか」「なぜその答えになるのか」を書いておいてみるかな?

5・6年生の家庭学習のすすめかた

めあて：学習の計画を立てて学習する。
(5年生：50分、6年生：60分)

☆家庭学習には、宿題と自主勉強があります。
家庭学習 = 宿題 + 自主勉強 (けてぶれコース)

家庭学習をするときは

- 1 テレビは消しましょう。
- 2 つくえの上をきれいにし、必要なものをそろえましょう。
- 3 正しいせいですわります。
- 4 はじめに、宿題をやりましょう。
- 5 その後に、けてぶれコースをやりましょう。

けてぶれコース

- ① ①計画...
その日のめあてを書こう。どんなことをどのようにがんばるのか考えよう。
「○○だから△△をする」という書き方をめざそう。
(例えば・・・明日テストがあるから漢字ドリルをやる。
今日の算数の問題がむずかかったから復習をする)
- ② ②テスト...自分でテストをしてみよう。
ドリルで問題にのっているページなどを見て、問題を解いてみよう。
- ③ ③分せき...もっとかしくなるためにはどうすればいいか考えよう。
結果を分せきしよう。書くことが思いつかないときは、その日のテストの感想だけでもいい。
(例えば・・・ドリルのお手本をちゃんと見てなかった。できなくて悔しい!)
- ④ ④練習...くふうして練習しよう。
もしやることのないなら、どんな先にもう。もしくは、今日のテストを解説してみよう。「どうやってとくのか」「なぜその答えになるのか」を書いておいてみるかな?

児童玄関近くの掲示板に、よくできている家庭学習(1~6年生)を掲示してあります。お時間のあるときにご確認ください。次の学校だより「みさきっ子⑨」では、そのいくつかを紹介します。

ト等の記入をお願いします。子どもたちの学習への意欲づけになります。家庭学習ノートに抵抗なく保護者に見せるのも小学生のうちだけ。せっかくなので、ぜひ見てください。

低学年、中学年、高学年で取り組み方を示しました。家庭学習ノートの表紙裏に貼って、いつでも確認できるようにしたので、ご家庭でゆっくりご確認ください。そして、子どもたちが、【宿題+チャレンジコース】【宿題+けてぶれコース】に取り組んでいるか、家庭学習ノートへのサイン、コメント等の記入をお願いします。